

広田地区地域福祉活動計画

未来へつなぐ 大きな和



広田地区福祉対策推進協議会
佐世保市・佐世保市社会福祉協議会

1 広田地区地域福祉活動計画策定委員会

広田地区の地域福祉活動計画を策定するにあたり、広田地区福祉対策推進協議会の構成員を中心とした「策定委員会」をつくり、「地域福祉“お茶の間トーク”（P7～P8参照）」で出された意見の整理や計画の原稿作成などを行いました。



策定委員

山口 輝史	神崎恵美子
手塚フミエ	村上 英夫
田栗 和明	山口 瑞穂
亀川 順子	山田 幸寛
石井 栄子	門野 京子
相川 清	池田 瑤子
富永 裕子	武田紀美子
堤 暢之	水野 陽子
荒木千代子	林田 悦子
原田キミエ	町田 久美
鴨川 貞子	井手 克己
山口喜美子	中尾 春次

(順不同)

広田を想い、広田のために考えました！ ぜひ読んで、一緒に参加してください！

広田地区福祉対策推進協議会 会長 山口 輝史
(広田地区地域福祉活動計画策定委員長)

広田地区地域福祉活動計画に伴う策定委員会を、地区内の団体及び民生委員児童委員24名で構成し、その委員長に選ばれましたが、何分にも浅学非才の身で、委員の皆様には大変ご迷惑をおかけして申し訳なかったと思っております。

平成18年10月14日に第1回、11月11日に第2回の「地域福祉“お茶の間トーク”」が開催され、地域住民の皆さんに参加していただき、地域の生活環境、子どもの安全、交通の問題等について話し合い、意見やアイデアが出されました。

その後、平成19年5月10日に広田地区地域福祉活動計画策定委員会を設立し、10月19日と11月16日に、地区の福祉活動計画に沿った内容の検討を行いました。

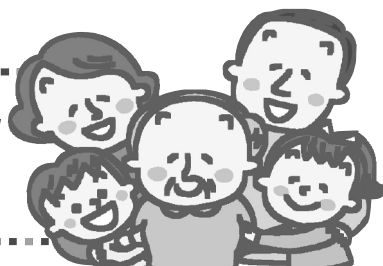
今後は、地域住民の皆さんのすばらしい提案や希望、意見を参考に、安心して生活できる住みよい明るいまちづくりのために努力していきたくと思います。

最後になりますが、ここまでできたのは策定委員の皆様のご協力と、市総務企画課並びに市社協の皆様のご指導とご協力の賜物だと思い、心から深く感謝申し上げます。

2 地域福祉活動計画の概要

住みなれた地域で、これからも安心して暮らしたい!

これは誰もが願っていることです。

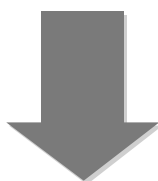


いま、地域では〇〇

高齢者の見守り、子どもの安全、ごみ問題、町内会活動…など行政のサービスだけでは解決することが難しい、さまざまな問題があります。

むかしは〇〇

「向こう三軒両隣」という近所の助け合いのなかで解決できていたかもしれません。



どうすれば解決できる?



「地域の中で問題となっていること・困っていること」などを、『**地域みんなの問題**』と考え、その解決について『**地域みんなで考え、取り組む**』ことが必要です。



地域福祉の
考え方

◎この地域福祉の考え方を進めていくきっかけとして、「地域福祉“お茶の間トーク”」を行い、皆さんの住んでいる地域のことについて話し合いました。

P7~P8に掲載しています

◇話し合った内容をもとに、さらに住みよい「広田」のまちをつくるために作成したのが、この広田地区地域福祉活動計画

「未来へつなぐ 大きな和」です。

これからもみんなで協力して、安心して暮らせる地域をつくりましょう!

※この活動計画は、市内31地区でそれぞれ作成され、それをもとに、市全体の「地域福祉計画」が策定されます。

③ 広田地区ってこんなまちです

(広田地区の歴史)

広田地区は、崎岡町、浦川内町、重尾町、広田町、中原町、広田1丁目、広田2丁目、広田3丁目、広田4丁目からなっています。

広田という地名の詳しい由来はわかりませんが、戦国時代の終わり頃には、この地を領土に持つ松浦鎮信が築いた「広田城」に、大村純忠らの連合軍が攻め込んだ争いが郷土史に残っています。

この地域は、古くから肥前国彼杵郡に属していましたが、明治22年に東彼杵郡広田村になりました。その後、昭和2年に早岐と合併し早岐村となった後、昭和17年に佐世保市に編入し、現在に至っています。

広田地区は佐世保市の東南部に位置し、北は早岐地区、西は江上地区、南は宮地区、東は三川内地区と波佐見町の一部に隣接しており、北部は小森川、西部は早岐水道、南部と東部は一連の山系に囲まれています。

かつては、田植えの時期になると白サギが群れ遊び、秋には黄金色の稲穂が揺らぎ、トンボの群れが飛び交う純農村地区でした。

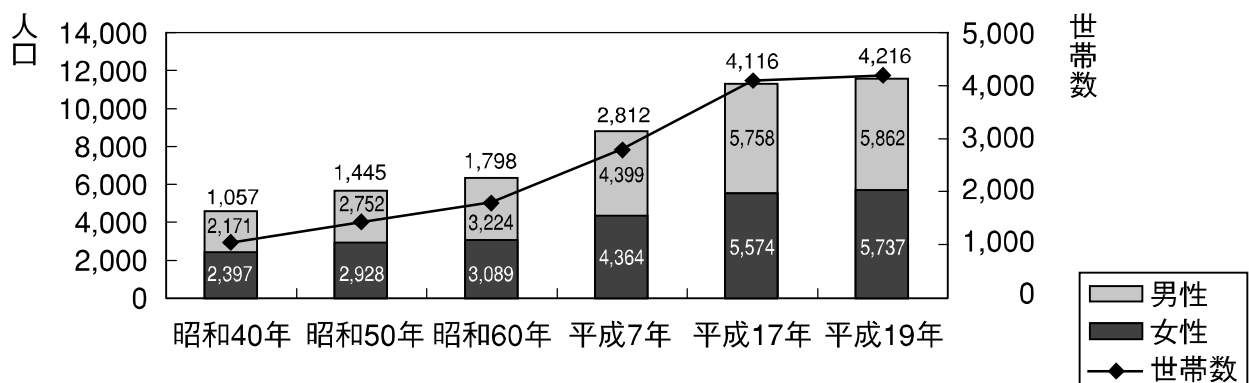
時代が進み、広田地区には開発の波が押し寄せます。昭和53年4月から、東部地区区画整理事業開発が着工されました。この開発により、金田川・浦川内川の大改修、国道から重尾町、ニッ岳を経て波佐見町へ抜ける幹線道路の建設が行われ、現在の広田3丁目・4丁目の整然とした街並みが姿を現しました。

昭和59年、佐世保東商業高校（現、佐世保東翔高校）が陣の内町から重尾町に移転、平成3年には、早岐中学校から分離して広田中学校が開校しました。平成8年には、広田地区公民館・広田児童センターが開設し、さらに、平成12年には長崎国際大学が開学するなど、教育施設、行政施設が続々と整備されました。

こうして昔は農村地帯だった広田地区は、市内で最も発展著しい地区になっています。



(広田地区の人口推移) ※いずれも10月1日時点の統計資料



〈 広田地区 “わがまち自慢” 〉

広田地区には “自慢” がいっぱい! その一部を紹介します。

◎浦川内子ども浮立◎

その歴史は古く、道具のひとつである鉦かねには、「嘉永」「文久」等の年号が刻まれていたそうです。しかし、その鉦が太平洋戦争のために供出されると、浮立の歴史も一時途絶えていました。戦後ようやく平和が戻ったことで、復活を望む声が高まり、権常寺に一組残されていた鉦を借りて復興しました。その後、専用の鉦一式をつくり、平戸城から譲り受けたという由緒ある大太鼓も張り替えて、昭和57年4月に「浮立保存会・子ども浮立」が結成されました。

当時は子どもも多く、笛に太鼓に鉦、もらし(しめ太鼓)、さらに茶屋踊りと、競って稽古に励みました。

毎年、氏神様の奉納に勇壮華麗な「庭浮立」、福を呼び込む「道行き浮立」と一糸乱れぬ見事な演技に、観客も大拍手。佐世保市制100周年記念事業など多くのイベントにも出演してきました。

町民の和、団結、子どもの健全育成に最もふさわしいこの浮立を、絶やさず伝承に努めようと保存会一同で頑張っています。



◎なきびす様◎

上小森橋から東へ300メートル行くと、右側にレンガ造りのお堂があり、中には前かけをした神石が2体並んで祀られています。

昔、平戸松浦藩と大村藩の戦いで広田城が攻められた際、城主の奥方が赤ん坊を連れて竹やぶに潜んでいたところ、突然赤ん坊が泣き出し、敵方に見つかった母子は殺されてしまいました。それを哀れに思った村人が、この地に墓を建てて母子の霊とむらを弔いました。

それ以来、ここにお願いと、子どもの夜泣きが治るといふ言い伝えがあり、大勢の人が訪れています。お願いとときは、神石に掛けてある前かけをいただいて子どもにつけ、夜泣きが治ったら新しい前かけをお供えする習わしになっています。

◎住吉神社◎

縁起えんぎは古く『日本書紀』の時代に遡り、社伝によれば、第12代景行天皇が日向の熊襲親征のため九州に行幸された時、速来瀬戸の航海安全のため上原の地に住吉大神を配祀され、降って、広田の地に遷座されました。

時は流れ、社名が住吉大明神から住吉宮に、さらに明治7年に住吉神社となり、その際に郷社に列されて現在に至っています。

本神社の御祭神である三柱の筒男命つづののおみことは、住吉三神とも称され、綿津見三神わたつみや、宗像三女神と共に三大海神で、航海安全、海上平安や寿福慶賀、農耕豊作を叶える海神として、西日本一帯で信仰されてきました。

海、山の幸に恵まれるこの地方でも、古くから住吉信仰が盛んで、本神社は、その中心的な神社として一千余年の歴史を歩んでいます。



4 広田地区を支える団体

◎自治会連合会

平成8年4月、広田地区公民館の開設に伴い、15町内自治会で発足しました（現在は13）。毎月の定例会での話し合いや様々な行事を通して、広田地区の振興に努めています。

現在、人口約11,600人、約4,200世帯で、毎年増加傾向にあります。

近年、企業・商業施設が次々と進出し、今後も地域活性化が大いに期待されます。



◎民生委員児童委員協議会

平成8年4月に、広田地区公民館が開設し、早岐地区民児協から分離し発足しました。

民生委員児童委員14名、主任児童委員2名の計16名で、ひとり暮らしや寝たきりの高齢者、障がい者、生活保護や低所得者、児童や母子・父子家庭など、地域住民の相談相手として、福祉の充実のために活動しています。



◎老人クラブ連合会

平成8年4月に発足し、平成19年現在、7つのクラブに約560名の会員がいます。

高齢者の生活を健全で豊かなものにすると共に、福祉増進に資することを目的としています。

一年を通して、様々な活動をしており、中でも秋に実施する演芸大会は、年々参加者も増加し盛大に行われています。



◎広田小学校PTA

平成18年より「広っ子フェスティバル」という行事を行っています。

「復活!学芸会」の意味を含め、自分たちだけではなく、地域の皆さんと喜びや楽しさを分かち合いたいと考えています。

その中で、より強い深まりと信頼を築き、地域の活性化と子ども達の成長の糧になることを信じて取り組んでいます。

今後も活動を続けていき、子ども達と一緒に成長していきたいと思ひます。



◎広田中学校PTA

子ども達の健全な育成の為には、保護者と学校の連携が必要不可欠です。そのため、平成19年度から「一人一役運動」を掲げ、PTA行事には、必ず一人1回は参加するようにしています。

また、食育力を信じて実施している「食べて学ぶ食育教室」は、小学校の保護者や地域の方にも参加していただき、好評を得ています。

最近では、地域と学校の関わりが希薄化しているといわれていますが、これからは、学校が地域の核となる場所となっていくことを願い、活動を続けていきたいと思ひます。



◎青少年健全育成会

健全育成会では、「空き缶回収キャンペーン」で地区の美化作業、小・中学校PTAと合同での夜間パトロールの実施、のびのび少年デーでのゲーム大会などを行っています。

また、1月7日の「鬼火だき」では、多くの小中学生や地域の方々が集まって、無病息災を願います。

「広田ふるさと祭り」では、もちつきコーナーを担当し、家庭・学校・地域が一体となった活動を行っています。



5 広田地区福祉対策推進協議会の紹介

どのような団体？

福祉対策推進協議会（略称：福対協）は、地域住民の身近な困りごとを把握し、その解決に向けて住民参加による活動に取り組み、より住みやすい地域づくりを進めるという役割を担った組織です。

広田地区福対協は平成8年に設立され、構成団体のメンバーを中心に、住民の皆さんと一緒にさまざまな活動に取り組んでいます。

どのような人たちがメンバー？

民生委員児童委員、公民館、婦人部、老人クラブ、小・中学校など、幅広い団体の代表で構成されています。

主な活動は？

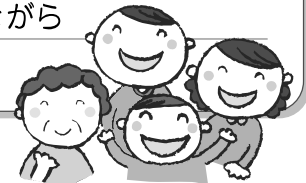
福対協では、地域が抱えている福祉問題や住民のニーズにあった活動に取り組んでいます。ここでは、主なものを紹介いたします。

★ふれあいネットワーク★

ひとり暮らしの高齢者などが、地域で安心して暮らせるように、隣近所の方をはじめとした地域住民が中心となり、安否確認や話し相手などのために定期的に訪問しています。

★その他にも…★

子どもの登下校の見守りや通学合宿への協力、高齢者と子ども達のふれあい会の実施など、地域の皆さんや各団体と連携しながら活動しています。



これからも、地域の様々な団体が共に連携を深め、一緒に活動していくことでさらに充実した活動につながるのではないのでしょうか。

地域で活動されている団体の情報がありましたら、ぜひお知らせ下さい。

6 広田地区「地域福祉“お茶の間トーク”」

“お茶の間トーク”ってなに？

もっと住みやすい広田のまちにするために、地域の皆さんが、2回にわたっていろいろなことを話し合ったのが“お茶の間トーク”です。

参加者の皆さんがグループに分かれて、模造紙や付せん紙を使いながら、誰でも平等・自由に意見を出し合う「ワークショップ」という方法で行われました。

クイズやゲームなどを交えて楽しみながら、大人も子どもも一緒に、まちの中の問題やその解決方法を考えることで、参加者の皆さんの交流にもなりました。

第1回

テーマ 地域のことを見つめ直そう！

～地域について考えるきっかけづくり～

日 程：平成18年10月14日（土）

内 容：●お茶の間クイズ

●地域マップづくり

●地域の“よかところ”・“気になるところ”探し



まずは広田地区にちなんだクイズや、大きな地図の中から学校や施設を探すマップづくりに、グループごとに協力して取り組み、コミュニケーションを深めました。緊張もほぐれたところで、参加者それぞれが思う広田地区の“よかところ”と“気になるところ”を出し合いました。

参加した皆さんにとっては、お互いに同じ悩みを持っていたり、知らなかったことを再発見するいい機会になったようです。

※下のような意見が多く出されました。



よかところ

- 買い物が近くで出来て住みやすい
- 子どもの遊べる施設が充実している
- 自然が多く、緑がいっぱい

気になるところ

- 街灯が少なく子どもが心配
- 交通量が多い（騒音・スピードなど）
- バスの便が悪い

皆さんも広田地区“お茶の間クイズ”に挑戦してみましよう！

問① 広田地区を流れる「小森川」は、三川内の横手町を源流として、支流には下の原ダムのある鷹巣川、三川内地区の江永川や新行江川などがあります。では、この小森川の長さはどれくらいあるでしょうか？

- ① 約5,500m ② 約7,600m ③ 約9,800m

問② 皆さんが住んでいる広田地区の高齢化率はどれくらいでしょうか？（平成19年2月時点）

- ① 14.7% ② 16.2% ③ 17.4%

問③ 広田地区にある広田小学校には、今から30年以上前の昭和46年には、何人の小学生がいたでしょうか？

- ① 403人 ② 592人 ③ 895人

※答えはP8の下にあります。

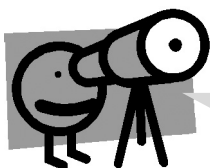


第2回

テーマ 地域みんなにできることを探そう!
～小さなことでも地域のために～

日程：平成18年11月11日(土)

内容：●グループ対抗発想ゲーム
●気になり具合診断
●みんなにできることを探そう



第2回もまずはゲームなどで交流した後、前回出された“気になるところ”の中から、皆さんの意識が高い問題を選びました。
さらに、その“気になるところ”を解決するために、「地域みんなにできることはないのか」が話し合われました。
グループごとにいろいろな世代の方から、自由に、そして熱心に意見が出されていました。
※出された意見の中からいくつかをご紹介します

問題

ごみのポイ捨てをする人がいる



“みんなにできること”の意見

- 「ごみを捨てないで」という立て札を立てる
- 公園にはごみ箱を置かない方がいい
- 捨てているところを見たら注意する

◆参加した皆さんの感想から◆

- ◎いろいろな方々と話し合うことで、自分が住んでいる地域に様々な問題があることや、気づかなかつた利点が身近に存在していたことがわかりました。
- ◎これからも自治会、あるいは班単位などで“お茶の間トーク”のような時間を持って、地域のことについて考えてみたいと思いました。

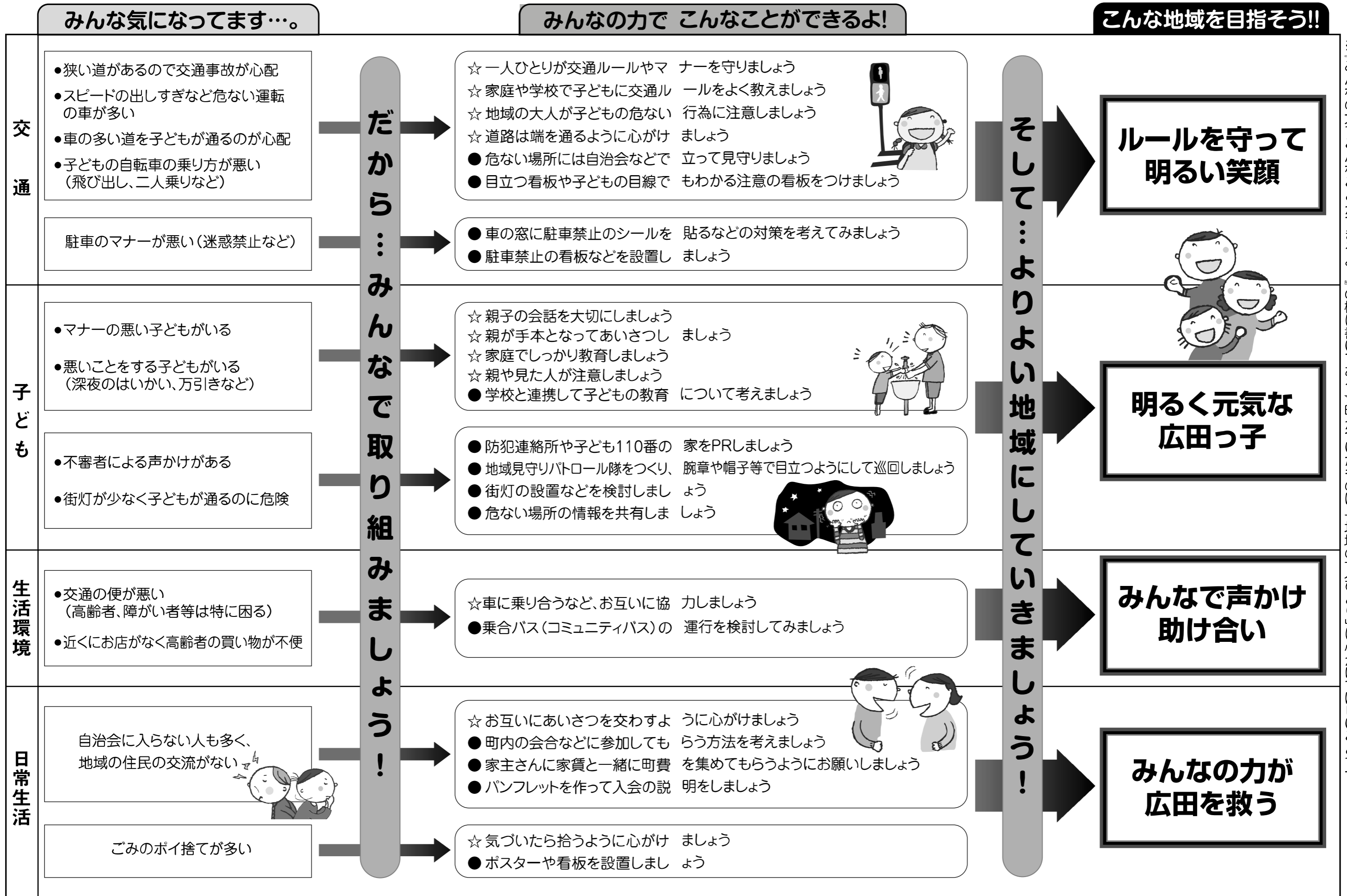
“お茶の間トーク”のねらいはこういうところにもあります。

まずは、**広田地区の皆さん一人ひとりが、地域を良くしたいという気持ちを持ち、“できること”を考えて取り組むことが大切です。**



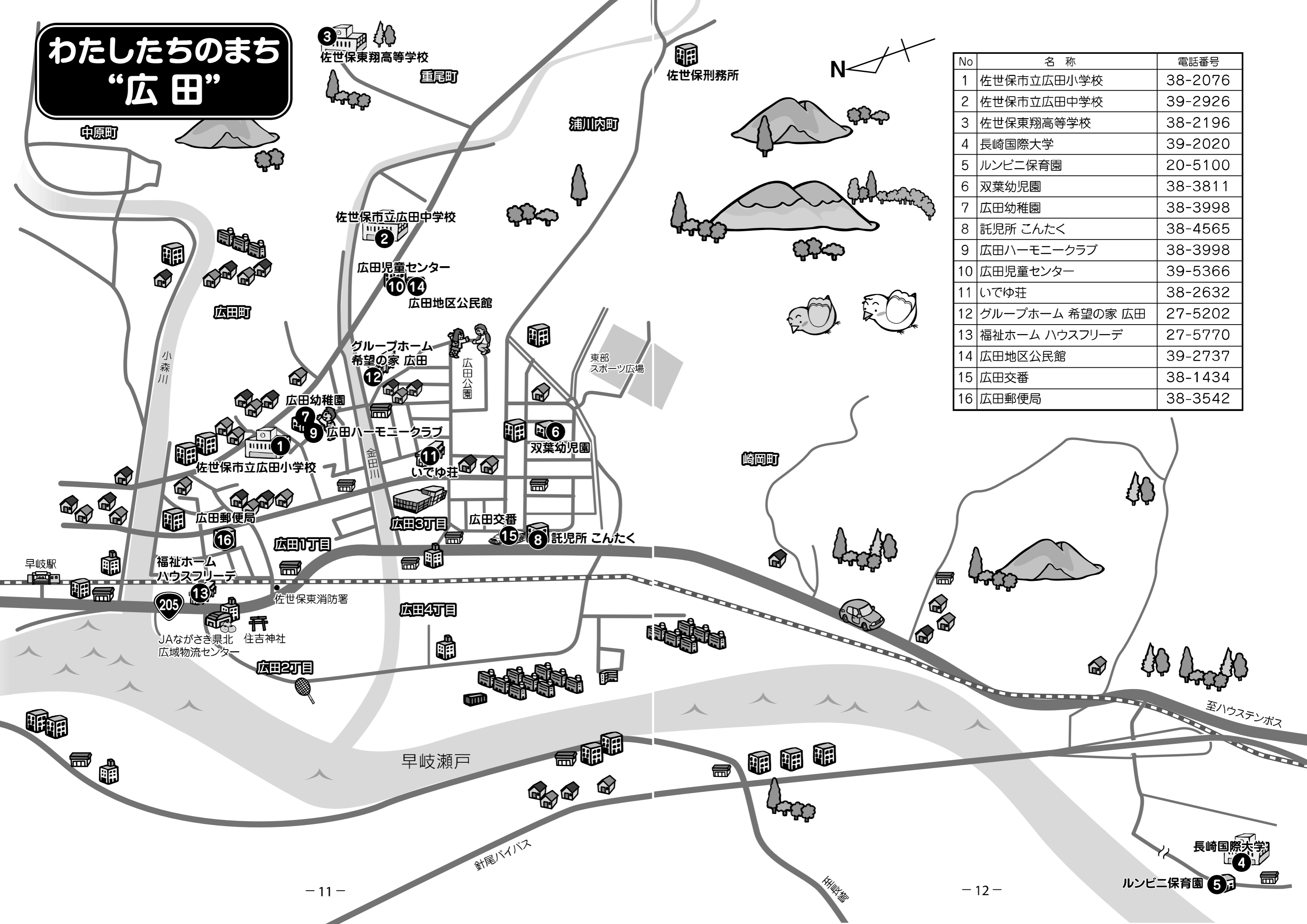
この“お茶の間トーク”での意見を基に、福対協が中心となってまとめた、次のページの**“みんなの力でできること”**をぜひ実行していきましょう!

みんなで作ろう! みんなの広田!



※「みんなの力でこんなことができるよ!」の欄に書いてある☆印がついたものは「地域の一人ひとり」に心がけてほしいです。

わたしたちのまち “広田”



No	名称	電話番号
1	佐世保市立広田小学校	38-2076
2	佐世保市立広田中学校	39-2926
3	佐世保東翔高等学校	38-2196
4	長崎国際大学	39-2020
5	ルンビニ保育園	20-5100
6	双葉幼児園	38-3811
7	広田幼稚園	38-3998
8	託児所 こんたく	38-4565
9	広田ハーモニークラブ	38-3998
10	広田児童センター	39-5366
11	いでゆ荘	38-2632
12	グループホーム 希望の家 広田	27-5202
13	福祉ホーム ハウスフリーデ	27-5770
14	広田地区公民館	39-2737
15	広田交番	38-1434
16	広田郵便局	38-3542

長崎国際大学 4
ルンビニ保育園 5

7 ごあいさつ

佐世保市長 朝長 則男

これからの社会においては、私たち行政のサービスに加えて、住み慣れた地域の中で市民一人ひとりが互いに支え合う「地域福祉」を進めることが大切です。

この地域福祉活動計画は、それぞれの実状に合った地域福祉を進めるために、地域の皆さんが主体となって策定されたものです。その内容には、住民座談会「地域福祉“お茶の間トーク”」などを通じた、地域の皆さんの意見が色濃く反映されています。

この冊子を通じて、ご自分が住んでいる地域についての理解をさらに深め、今後取り組むべき内容を共有していただくことで、より良い地域づくりが進んでいくことを期待しております。

行政としましても、地域の皆さんによる取り組みへのサポートを行いながら、地域の皆さんと一体となって地域福祉の実現に努めてまいります。

終わりに、この計画を策定するにあたりご協力いただきました福祉対策推進協議会をはじめ関係者の皆さまに、心からお礼を申し上げます。

佐世保市社会福祉協議会 会長 村上 啓次郎

この度、ここ広田地区において、広田地区地域福祉活動計画『未来へつなぐ大きな和』が策定されましたことに、心からお慶び申し上げます。

この計画は、地域の様々な生活課題を解決するために、地域の皆さんにできることはないかを考えていただいた「地域福祉“お茶の間トーク”」での意見に加え、まちの歴史や自慢など地域性豊かな内容で構成されています。

私たち佐世保市社会福祉協議会にとっても大変意義のある計画であり、地域の中で支え合い、安心して暮らせるまちづくりに向けた皆さんの活動を支援させていただくと共に、職員自らも皆さんと一緒に取り組む、地域福祉推進の担い手である社会福祉協議会の役割を果たさなければならないと感じております。

最後になりましたが、計画策定にあたりまして、多大なご尽力をいただきました福祉対策推進協議会をはじめ、地域の皆様に対しまして、厚くお礼を申し上げます。

創業から
かわらぬ美味しさでおもてなし

清香園

本格炭火焼肉

清肉
SEIKOJEN

**大小宴会
承ります。**

ランチも
大好評!!
ランチタイム
11:30~14:30
※ランチは取扱い出来ない
店舗もあります。

650
ランチ

広田店 佐世保市広田4丁目302 TEL0956-38-2419
佐世保店 佐世保市山県町1-15 TEL0956-25-0032

あなたの街のユニバーサルホームが変わりました!

サンキューホーム

あきらめていませんか?
夢のマイホーム実現!!

あなたのお悩み解決します!

- 土地探しから家造りをお考えの方
- 自己資金ゼロでお考えの方
- 今住んでいる住宅、マンションの買い替えを考えている方
- 勤続年数が短い方

毎週土・日は
イベント開催中!

福岡県知事(3)第12168号 全日本不動産協会 不動産公正取引協議会加盟

TEL.0956-38-6667

サンキューホーム 佐世保南店 佐世保市広田4-11-1

朝日オリコミ長崎 株式会社

本社 長崎市田中町1235-2(長崎卸センター)
TEL(095)813-3325

諫早営業所 諫早市貝津町439-1
TEL(0957)25-8900

佐世保営業所 佐世保市勝海町133-1
TEL(0956)38-6661

医療法人親徳会

グループホーム
デイサービス **なごやか**

☎0956-20-1156 (デイサービス)
☎0956-20-1168 (グループホーム)

長崎県佐世保市藤原町12-19 FAX0956-20-1158

お待ちせしました! セットプランを驚きの価格でご用意できました!!

洗練された暮らしの感性が息づく街

Wood Hill HIROTA **ウッドヒル広田**

土地+建物 **限定セットプラン!!** お見逃しなく!!

SET PLAN B-15号地

4LDK

付帯設備 **土地 建物**
外構 照明 消費税
すべてセットで!!

セット価格 **2,960万円**

1階床面積/49.68㎡(15.02坪)
2階床面積/48.02㎡(14.52坪)
延べ床面積/97.70㎡(29.55坪)
総建築面積/99.36㎡(30.05坪)
土地面積/183.43㎡(55.48坪)

ウッドヒル広田概要●所在地/佐世保市広田町777番地●交通/広田小学校前バス停徒歩3分●都市計画法/市街化区域内●用途地域/第一種低層住居専用地域●建ぺい率/60%●容積率/100%
●負担金/30万円(下水道負担金他)●共益費/月額3,000円●広告有効期限/平成20年5月末日

浜崎さわこ作品展 ~春の花写真展~
平成20年4月15日(火)迄
AM10:00~PM6:00(期間中無休)
会場:NBCハウジングさせぼ大和町 谷川建設モデルハウス 大和町875-1 TEL33-3194

国土交通大臣許可(特-14)第8964号 国土交通大臣免許(第8)第2861号

株式会社 谷川建設 佐世保支店
☎0120-697-696 佐世保市藤原町2-7 TEL(0956)31-3551 <http://www.tanigawakensetsu.co.jp>

毎日案内会 実施中!!
お気軽にお問い合わせください



発行：平成20年3月

企画・編集：佐世保市保健福祉部総務企画課 ☎0956-24-1111

佐世保市社会福祉協議会 ☎0956-23-3174

デザイン・印刷：有限会社 第一広告社

とれたて新鮮!

じげものの野菜・くだもの農産加工品などがいっぱい!

毎月第4土曜日は旬の野菜を使った大鍋会開催!

農産物直売所 **わくわくふれあい市**

重尾町3272-1 TEL (0956) 38-4386

各種パーティー・宴会 法事等承ります!!

宴会最大30名様まで収容

〈収容人数〉50名様まで

お酒に合うアレンジ料理を豊富に取り揃えております。

お一人様 2,500・3,500円コース
ご希望・ご予算に応じて承ります。

☎1,500円で飲み放題 (2時間)

ランチ 780円~
日曜日のランチはお休みです

営業時間
11:30~14:00 (ランチ)
17:00~23:00 (OS22:30)
定休日/火曜日

佐世保市大塔町8-19 (G.A.G 1F)
TEL0956-34-8844

やすらぎの里 **浄漸寺極楽霊園**

～ご心配ではありませんか?～

- ◎永代供養墓をお探しの方。
- ◎子供がなく無縁になりそうなお夫婦。
- ◎継承者が遠隔地に住んでいる方。
- ◎墓地のことでお困りの方。
- ◎墓地取得が困難な方。
- ◎単身者の方。

— 永代供養 1霊 50万円 <管理費不要> —

— 霊園・永代供養 —

■ 宗旨・宗派は問いません。

■ 墓地は必ず現地をご覧下さい。

長崎県指令4環 第784号

浄漸寺 ☎0956-38-2473
佐世保市上原町510

秋は紅葉